

認知症サポーター養成講座（関東信越厚生局茨城事務所）

日時：令和2年10月23日（金） ①10時15分～11時45分 ②14時15分～15時45分

会場：水戸地方合同庁舎 共用大会議室

参加人数：39名

参加官署：茨城行政監視行政相談センター、水戸保護観察所、関東財務局水戸財務事務所、
関東農政局茨城支局、茨城労働局、水戸地方検察庁、関東信越厚生局本局、
関東信越厚生局茨城事務所（主催）

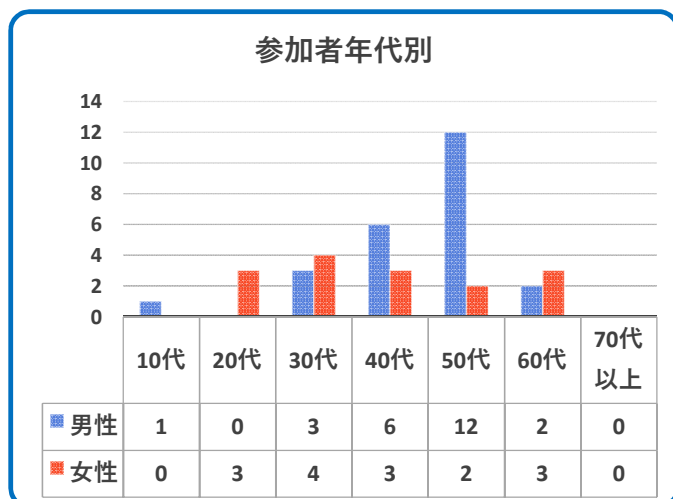
講師（キャラバン・メイト）：特定非営利活動法人 認知症ケア研究所 統括管理者 高橋 克佳 様

●認知症の方から見えている世界を認知症の特徴から考え、どのようにコミュニケーションをとっていくのかについて、実際にケアに携わる講師の経験に基づき分かりやすく説明いただきました。参加者からは、「認知症について理解ができ、非常に有意義な時間だった」「実例を基にした説明が、とても分かりやすかった」等の感想が寄せられました。

～アンケート結果～

アンケート回収率：97.4%

1. 参加者の内訳



2. この研修に参加した感想をお聞かせください

①非常に有意義だった	②有意義だった	③どちらともいえない	④あまり参考にならなかった	⑤回答なし	合計
30	8	0	0	0	38

※自由記述 18本

- 認知症に対する接し方や心構えが分かった。
- 初めて認知症の人の考え方を聞きました。とても新鮮でした。
- 自分自身に置き換えることができ、とても有意義でした。
- 認知症の方と話すことがなく、情報だけでどんな行動を取るか分からないと思っていたので、今回の研修でコミュニケーションの重要性を知ることができてよかったです。
- 認知症について理解ができ、非常に有意義な時間でした。話の内容が面白かったため90分があつという間に過ぎました。

3. 研修内容について理解できましたか

①よく理解できた	②まあまあ理解できた	③あまりわからなかった	④全くわからなかった	⑤回答なし	合計
31	7	0	0	0	38

※自由記述 14本

- 実例を挙げての説明が分かりやすかった。
- 専門用語の多用がなく、大変分かりやすいご説明で理解が進みました。
- 疑問に思うことにも、きちんと答えていただける内容だった。
- 講師の説明が実体験を基にしており、分かりやすかった。

4. 今後の業務や地域活動において役に立つ内容だと思いますか

①非常に役立つ	②まあまあ役立つ	③あまり役立たない	④全く役立たない	⑤わからない	⑥回答なし	合計
26	11	1	0	0	0	38

※自由記述 9本

- 親が認知症になった場合に今回の講義が役に立つと思う。
- 認知症については家族のみの支援では難しく、地域での支援体制の構築が非常に重要と感じました。
- 声かけ一つでここまで安心感が違うと関心しました。
- 認知症の人の考えている頭の中を教えてくれたため、様々なケース(認知症の人に見られる行動)において、どう接すれば良いか理解できた。

5. その他、今回の研修について、ご意見・ご要望等がございましたら、自由にご記入ください

※自由記述 11本

- 今後、親と接する際のヒントになりました。
- ユーモアのある説明、とても分かりやすかったです。
- 大変参考になりました。ありがとうございました。
- このような研修を今後も継続していただきたい。
- 今後も機会があれば、受けてみたい。